

近松公園と広濟寺

ふちんかん

りかまつとちかまつ

豚串ごと、じゃなくて私ごとですが、前の勤務先で私、「りかまつ」とか「りかまっちゃん」と呼ばれておりました。今回の取材で、近松公園の項を書かせていただくことになり、何かしら縁を感じております次第です。

さて、「ちかまつ」と言えば、まじめに中学校を卒業された方ならご存じのことでしょう。そこでいきなりですが、次の問題を解いてもらいましょう。



ちかまつさん

問題1 「ちかまつ」さんの代表作は？

- a…曾根崎心中 b…ポッキー四姉妹物語 c…ロミオとジュリエット

問題2 「ちかまつ」さんのことを一般に何と呼ぶ？

- a…東洋のシェイクスピア b…東洋の魔女 c…心中フェチ

問題3 心中物をよく書いた「ちかまつ」さんの最期は？

- a…画家となっていた息子に自分の肖像画を描かせるほどの余裕のラスト
b…創作に行き詰まって自分の作品とともに心中
c…国を憂いて割腹

近松門左衛門は、「曾根崎心中」など、実際に起こった心中や身代りなどの死をテーマに多くの著作を残し、「東洋のシェイクスピア」とも称された江戸時代の文豪なのだ。はじめは歌舞伎作者だったのだが、歌舞伎で学んだ現代性や手法を浄瑠璃に持ち込んで大成功ってわけだ。

近松ゆかりの寺

日蓮宗の広濟寺は「近松ゆかりの寺」。むかし、本堂裏には「近松部屋」という、六畳二間、奥座敷四畳半の建物が設けられていて、「ちかまつ」さんはここで多くの名作を著作したと伝えられているのだ。

また本堂の東側には、近松門左衛門の墓があるぞ。

それとこの寺のホームページはなかなか充実しているぞ。お墓の横にあった10円入れると流れる解説テープをリアルオーディオで聞けるコンテンツもあるぞ。



近松公園

公園はいわゆる親水公園で、取り立てて書くような事とはないが、梅がきれいだったな。



近松記念館

近松愛用の遺品や近松部屋の階段などが展示されているのだ。展示室のほかに近松作品の上演・講演も行われる二百人収容のホールがあるのだ。

我々が取材に行ったときは、不幸にも記念館を使ったお葬式があって、中に入れなかったぞ。よほど規模の大きい葬式だったのか、中に入れない人のためにお焼香シーンが外に置かれたTVに放映されていた。

F氏が一言「葬式のライブ中継」。そのとおりだね。

で、我々が葬式を遠巻きにしていると、記念館の裏手から管理人のおばちゃんが出てきて、我々を招き入れてくれた。

中の展示場は大して広くない、というか狭いので、興味のない児童・生徒なら30秒で見終わってしまう程度のものだ。ここを遠足の候補地にするのは得策ではないな。で、取材班も大して興味があるわけではなかったのだが、管理人のおばちゃんがいろいろと説明してくれたので、けっこうおもしろかった。心中の語源についても教えてもらったぞ。



問題4 「心中」の語源を書きなさい。

解答 「忠」の逆。

「忠」は「中」と「心」から成っている。

これを逆さまにしたもの、だそうだ。

最後に勉強になったねえ。

